



相馬りんご栽培開始

5月15日、五所にある組合員の園地で相馬小学校の3年生の児童15名が花粉付け作業を行った。

始めにリンゴの花の部位が大きく書いた資料をもとに、花粉はどこから出るのか、どこがリンゴの実になるのかなどの説明をした。児童からは「花びらはどつなるの」などの質問があがっていた。

花粉付けの作業では、全員が真剣に父兄の方の指導を受けながら作業を行い、リンゴの花に語りかけるように優しく花粉付けを行っていた。また、人工交配機の登場で、「使ってみよう」と児童が行列を作り、感動しながら作業していた。

最後に、美味しいリンゴを目指するため、当JAのリンゴジュースを飲んで今後の作業への気合を入れていた。これからの児童の育てるリンゴに精一杯協力していきたい。



下敷きを使って作業行程の説明



花の部位を説明



これが今日皆でつける花粉だ



人工授粉機を使ってみようと列が並ぶ



頑張った後のリンゴジュース欲しさに手が上がる



優しく
ポンポンポン

